

事後評価

本市の下水道事業については、整備工事等において、社会資本整備総合交付金を活用し、事業を進めている。社会資本整備総合交付金は、整備計画ごとに3～5年で交付対象事業を実施し、交付期間の終了時には目標の達成状況等について評価を行い、公表する必要がある。

⇒事後評価の透明性、客観性の確保のため、本審議会において、達成状況や今後の方針を報告し、意見を伺う。

対象となる計画

- ・名称【戸田市の住みよい環境整備】
- ・期間【平成27年度～平成31年度（5年間）】
- ・全体事業費【3,180（百万円）】

- ・成果目標
 - ①下水道普及率を88%（H27）から93%（H31）に増加させる。
下水道を整備した面積（ha）／計画面積1,315（ha）
 - ②下戸田ポンプ場の長寿命化対策（施設）実施率を0%から100%に増加させる。
長寿命化した施設数（点）／長寿命化が必要な施設数29（点）

目標値の達成状況

① 下水道普及率

(計画に対し下水道を整備した面積の割合)

◎ 目標値：93% ◎ 実績値：92%

→新曽土地区画整理事業の進捗によるところが大きいが、下水道普及率は92.9%であり、概ね目標を達成することができた。

② 下戸田ポンプ場の長寿命化対策

◎ 目標値：100% ◎ 実績値：100%

→長寿命化が必要な29点全件について、対策工事を実施し実施率100%となり目標を達成することができた。

※主な対象施設：雨水ポンプ、雨水ポンプ用ディーゼル機関ポンプ用減速機、空気圧縮機、エアタンク等

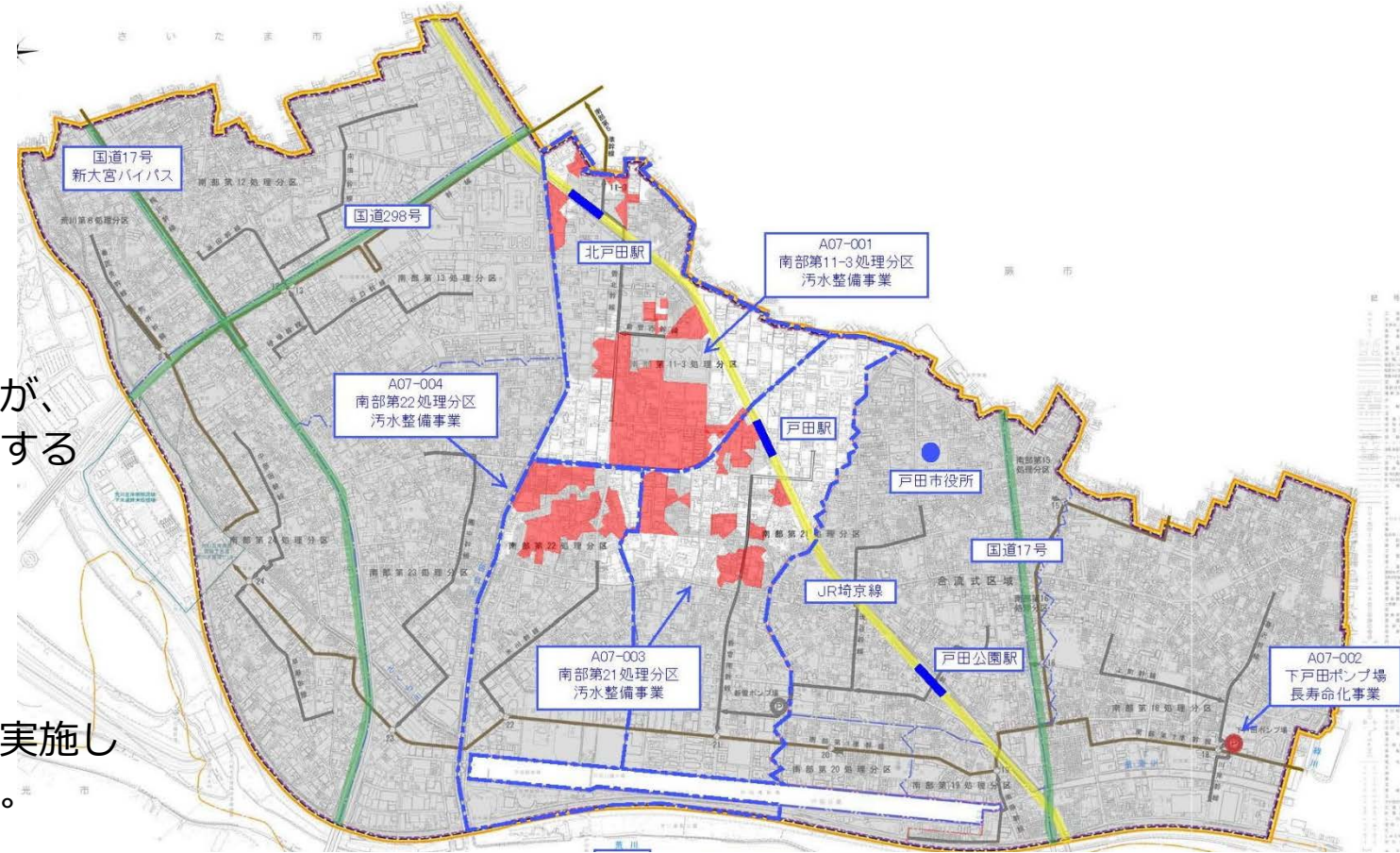


図1：達成状況参考図

今後の方針

- ・次期整備計画においても引き続き、公共下水道の整備を行い、下水道の普及に努める。
- ・下水道施設の持続的な機能確保及びライフサイクルコストの低減を図るため、施設の適切な維持管理を行う。

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	戸田市の住みよい環境整備												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	戸田市												
計画の目標	下水道整備を行い、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する、また施設の長寿命化計画を策定して施設の延命化を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	3,180	A	3,180	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	下水道整備普及率を88%(H27)から93%(H31)に増加させる。 下水道普及率 下水道を整備した面積(ha)/計画面積1,315(ha)	88%	91%	93%
2	下戸田ポンプ場の長寿命化対策(施設)実施率を0%(H27)から100%(H30)に増加させる。 下戸田ポンプ場長寿命化 長寿命化した施設数(点)/長寿命化必要な施設数 29(点)	0%	86%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	戸田市	直接	戸田市	管渠(汚水)	新設	南部第11-3処理分区汚水整備事業	L=9.1km	戸田市						1,329		-	
	A07-002	下水道	一般	戸田市	直接	戸田市	ポンプ場	改築	下戸田ポンプ場長寿命化事業	ポンプ施設の長寿命化対策工事		戸田市						970		策定済
	A07-003	下水道	一般	戸田市	直接	戸田市	管渠(汚水)	新設	南部第21処理分区汚水整備事業	L=3.5km	戸田市							451		-
	A07-004	下水道	一般	戸田市	直接	戸田市	管渠(汚水)	新設	南部第22処理分区汚水整備事業	L=3.3km	戸田市							430		-
												小計						3,180		
												合計						3,180		

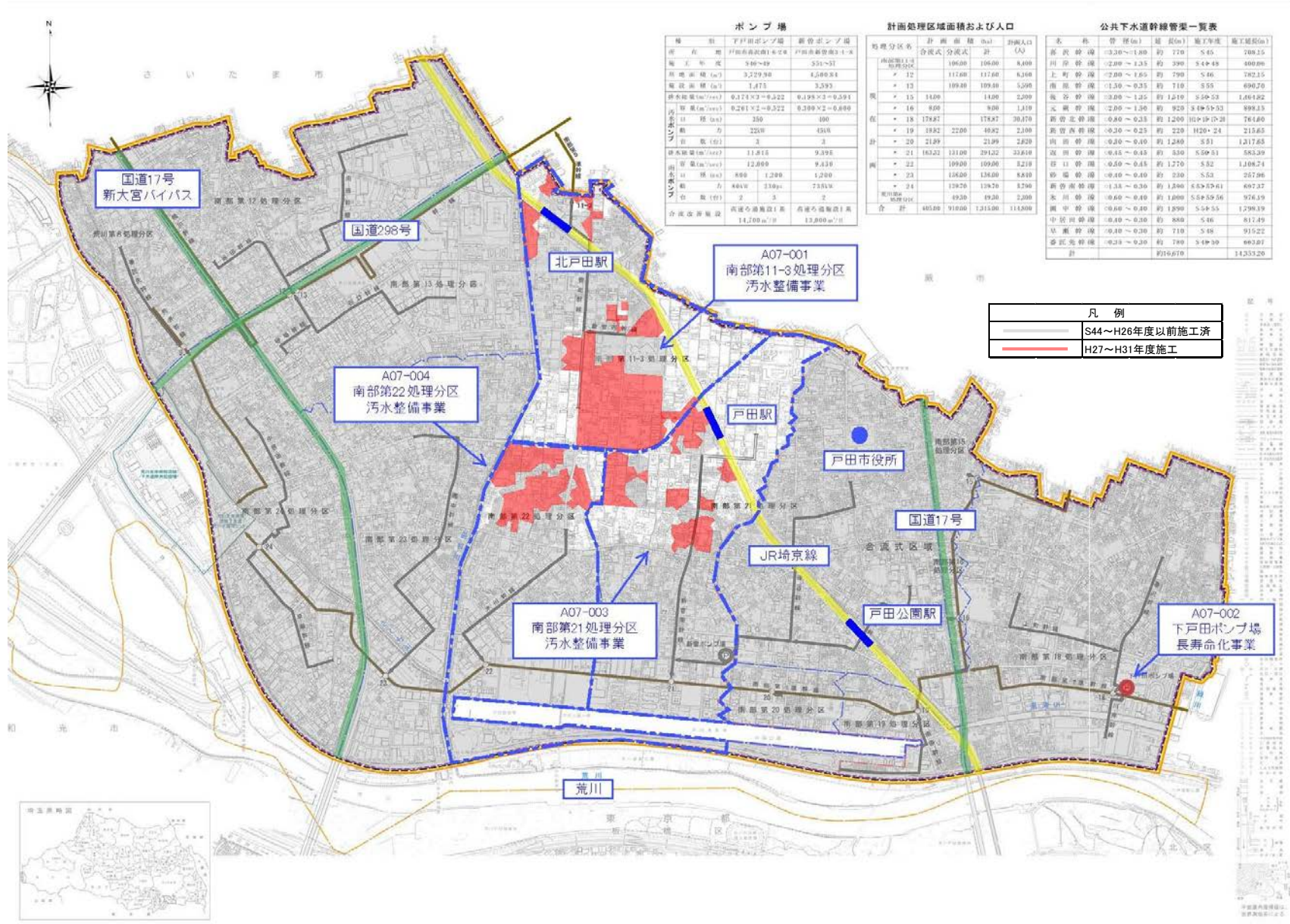
事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
水安全部内で評価を作成した。なお、透明性及び客観性を確保するため、学識経験者や市民により構成された「戸田市上下水道事業経営審議会」において、目標の達成状況や今後の方針等を報告し、意見を伺った。	令和3年10月
	公表の方法
	市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道整備普及率が88.92%から92.90%に増加し、概ね目標どおり未普及地域の解消を進めることができた。 ・事故の未然防止やライフサイクルコストの最小化を図るため、長寿命化計画に基づく対象施設の長寿命化を実施することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・公衆衛生の向上や公共用水域の水質保全を図るため、次期（R2年度からR6年度まで）社会資本総合整備計画においても引き続き公共下水道の整備を行い、下水道の普及促進に努める。なお、今回の整備における未達成面積は、今後の整備計画で将来的に整備を行っていく。 ・下水道施設の持続的な機能確保及びライフサイクルコストの低減を図るため、施設の適切な維持管理を行っていく。 	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	計画に対し下水道を整備した面積の割合	
	最終目標値	93%
	最終実績値	92%
2	計画に対し長寿命化した施設数の割合	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	戸田市の住みよい環境整備		
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)	交付対象	戸田市



ポンプ場

種別	下戸田ポンプ場	新宮ポンプ場
種別	戸田南側地区(0.24)	戸田南側地区(1.8)
竣工年度	3.90~49	551~53
用地面積(m ²)	3,279.90	4,500.84
建設面積(m ²)	1,475	3,393
排水能力(m ³ /sec)	0.124×3=0.372	0.198×3=0.594
容量(m ³ /sec)	0.261×2=0.522	0.309×2=0.618
日排水量	350	800
動力	225kw	430kw
台数(台)	3	3
排水能力(m ³ /sec)	11.816	9.396
容量(m ³ /sec)	12.000	9.430
日排水量	800	1,200
動力	800kw	330kw
台数(台)	2	2
合流口径(φ)	14,200mm	13,800mm

計画処理区域面積および人口

処理区分名	計画面積(㎡)	計画人口(人)		
計画区分名	合流式	分式	計	計画人口
南側第11-3処理区分	106,000	106,000	8,400	
計	117,000	117,000	8,360	
南側第12処理区分	109,800	109,800	5,500	
計	15,500	14,000	2,300	
南側第16処理区分	8,000	8,000	1,310	
計	174,800	174,800	30,170	
南側第19-3処理区分	22,000	48,800	2,100	
計	21,800	21,800	2,820	
南側第21処理区分	183,200	231,200	33,640	
計	109,000	109,000	8,210	
南側第23処理区分	136,000	136,000	8,840	
計	49,200	49,200	2,300	
南側第25処理区分	910,000	1,315,000	114,800	
合計	403,000	910,000	114,800	

公共下水道幹線管渠一覧表

名称	管径(φ)	延長(m)	竣工年度	竣工延長(m)
南側幹線	1,300	545	7.00	545
川口幹線	1,200	1,500	7.00	1,500
上町幹線	1,200	1,500	7.00	1,500
南側幹線	1,100	1,500	7.00	1,500
南側幹線	1,000	1,500	7.00	1,500
南側幹線	900	1,500	7.00	1,500
南側幹線	800	1,500	7.00	1,500
南側幹線	700	1,500	7.00	1,500
南側幹線	600	1,500	7.00	1,500
南側幹線	500	1,500	7.00	1,500
南側幹線	400	1,500	7.00	1,500
南側幹線	300	1,500	7.00	1,500
南側幹線	200	1,500	7.00	1,500
南側幹線	150	1,500	7.00	1,500
南側幹線	100	1,500	7.00	1,500
南側幹線	50	1,500	7.00	1,500
計		16,670		14,232

凡例

(Blue line)	S44～H26年度以前施工済
(Red line)	H27～H31年度施工



戸田市の住みよい環境整備計画の概要と各事業の進捗状況を把握するための参考図面。図面には、各処理区分の計画処理区域、ポンプ場の位置、および公共下水道幹線管渠の配置が示されています。また、各事業の進捗状況は凡例に基づいて色分けされています。